

ISO 14001:2015 ギャップ分析

環境パフォーマンスを
積極的に改善

ISO 14001:2015 ギャップ分析

審査員が実施するギャップ分析は、正式な審査または移行の訪問前に、クライアントの環境マネジメントシステム(EMS)上で高リスクまたは脆弱な重要分野に重点的に取り組むことが可能です。

ISO 14001マネジメントシステム導入の初期段階や準備段階に関わらず、適用範囲はクライアントご自身で決定していただくことが可能です。

ギャップ分析とは

LRQAのギャップ分析審査は、ISO 14001:2015の移行または審査に向けて組織の環境マネジメントシステムの体制がどの程度整っているかを調査し、報告します。クライアントのマネジメントシステムがISO 14001:2015で導入された変更点にどのように対処しているのか、また対処する計画であるのかに重点を置きます。

担当の審査員は分析結果に基づき、審査に向けて組織の体制が整っているのか、あるいは、さらに注意すべき分野があるのか助言します。

ギャップ分析は、環境マネジメントシステムや審査プロセスについて生じ得る懸念事項について話し合う機会を提供します。

LRQAの審査員は公平かつ協力的な姿勢で、実践的なアプローチを取ります。クライアントの審査プロセスに、単なるコンプライアンス以上の付加価値を提供します。

ギャップ分析の内容

ギャップ分析では、担当の審査員がクライアントに聞き取りをし、ISO 14001の要求事項をどの程度理解しているか、法規遵守に向けてこれらをマネジメントシステムにどう組み入れる予定であるか確認します。

担当の審査員には、組織の環境マネジメントシステムを理解しているご担当者が同行していただけると助かります。

ご担当者は、指摘された点を明確にし、脆弱分野を認識できます。

組織の環境マネジメントシステムの弱点が明確になれば、担当の審査員は審査までの現実的なスケジュールを策定できます。説明事項を文書化してお渡しする

ので、次のステップの計画にお役立ただけです。担当の審査員は、聞き取りで「部分的である(partial)」または「可能性が低い(unlikely)」と回答された部分を中心に、不足部分を明確にし、どのように対処すればコンプライアンスを実証できるかについてクライアントと話し合います。

ギャップ分析は規格の要求事項に基づく完全な審査ではなく、ISO 14001:2015の認証につながるものでもありません。認証書は発行されません。

ギャップ分析に向けた準備

ギャップ分析の訪問前に、ISO 14001:2015の定義や附属書を含め、新しい要求事項と変更された要求事項を十分に理解しておく必要があります。

ISO 14001 認証取得のメリット

この規格は附属書SL構造に準拠しているため、組織はISO 14001:2015に戦略的アプローチを取る必要があります。その他のメリットは次のとおりです。

- 現行の法規制に対応し、将来の法規制を特定する体系的なアプローチを提供することによって、環境関連の法的要求事項の遵守を支援
- 入札参加の際に、認証を取得していない組織よりも高い信頼性を確保
- 環境リスクマネジメントと、特定の目標に向けた継続的な改善を実証するのに有効
- 原料の有効活用とパフォーマンスの改善を通じてコストを削減

LRQA にできること

クライアントとそのビジネスのニーズや固有の状況について時間をかけて理解し、思慮ある行動を取ります。

審査

LRQAはギャップ分析や審査、認証を含め、各業界のニーズを満たすように専門家の意見を取り入れて開発されたマネジメントシステムのコンプライアンスを専門としています。正確で緻密な分析を通して、あらゆる問題を徹底的に追求します。

認証・移転

認証は通常2段階のプロセスで、移行は1段階のプロセスで、システム評価と初期審査からなり、その期間は組織の規模や内容によって異なります。

教育研修

トレーニングを受けた適任の講師による実践的な教育研修コースを提供しています。コースの多くは関連する専門機関に認定されており、マネジメントシステム審査におけるLRQAの長年の経験に基づいています。LRQAは、カスタマイズされた教育研修ソリューションを含め、公共および社内での教育研修サービスを提供しています。

公平性

コンサルティング会社と第三者認証機関との間に存在し得る利益相反を含め、LRQAの全業務において利益相反を積極的に管理することで公平性を維持しています。

LRQA が選ばれる理由

クライアントと協力し、直面するリスクを管理・軽減することで、急速に変化する世界への積極的な対応をいつでもサポートします。コンプライアンスからデータに基づくサプライチェーン改革に至るまで、未来を成り行き任せにするのではなく、クライアントが自ら未来を創造できるようサポートするのがLRQAの役目です。その方法は次のとおりです。

戦略的なビジョン

LRQAの技術的ノウハウ、業界の専門知識、革新的で先見性のあるアプローチが、現在の課題に対応し、将来的により安全で、よりクリーンで、より弾力的で、より倫理的な組織になることを支援します。

技術的な専門知識

LRQAのスタッフは、認証、検査サービス、サステナビリティ、教育・訓練、サイバーセキュリティなどのセクターや技術における一流の専門家です。クライアント固有の課題、規格、要求事項を明確に理解したうえで、認証、食品安全、サイバーセキュリティ、検査、教育研修に関する深い知識を提供し、クライアントの課題への対応を支援します。

グローバルな審査能力

160か国以上で事業を展開し、世界中で30以上の認定機関に認められ、幅広いセクターをカバーしています。お客様のビジネスとサプライチェーンの両方において、リスクマネジメント、ビジネス改善の推進、利害関係者との信頼関係の構築、サステナビリティ目標の達成を支援することができます。

効果的なパートナーシップ

どのビジネスにも固有の特徴があります。だからこそ、LRQAの専門家がクライアントと協力して、クライアントのニーズと目標を完全に理解し、最適な支援方法を検討します。

新しい視点

LRQAには率先して業界を構築してきた実績があり、あらゆる機会を活かしてクライアントと協力し、新たなアイデア、サービス、イノベーションの開拓を絶えず続けています。

お問い合わせ

詳細については、
<https://www.lrqa.com/ja-jp/>
をご覧ください。

LRQAリミテッド

〒220-6010
横浜市西区みなとみらい2-3-1
クイーンズタワーA10階



YOUR FUTURE. OUR FOCUS.